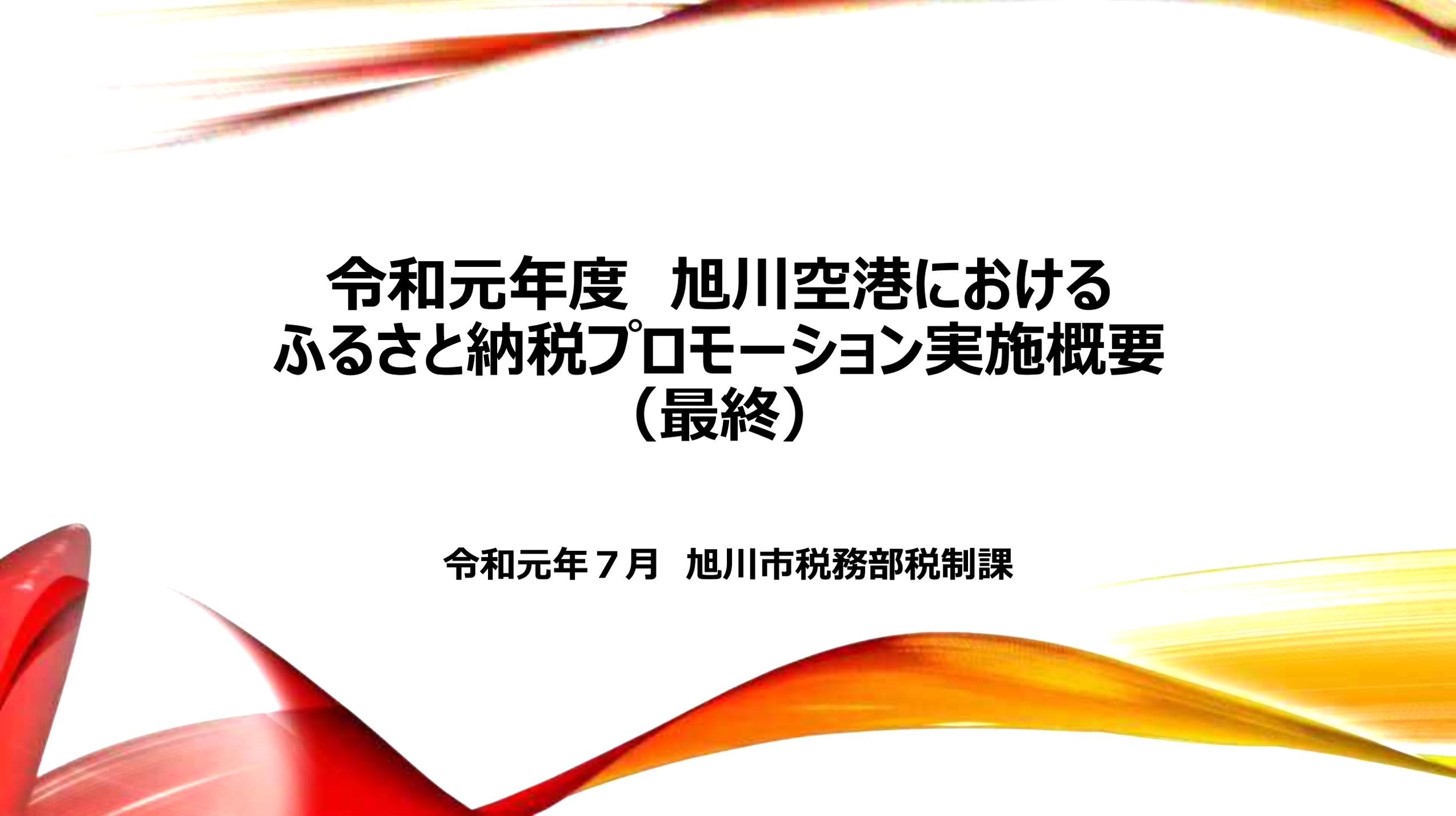


旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年7月19日
発信課	税制課
担当者	上田 淳平
連絡先	電 話 0166-25-5604
	FAX 0166-27-2146
	E-mail zeisei@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	8月15日 ~ 8月15日
発表項目 (行事名)	旭川空港におけるふるさと納税PRイベントの実施
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 趣旨 昨年度に引き続き、旭川空港を出発する帰省客及び旅行客を対象としてPRを実施し、ふるさと納税のさらなる認知度向上及び寄附額の増加を図る。 なお、今年度から、本市と同様に(株)JTBへふるさと納税の業務を一部委託している上川町と共同でイベントを実施し、上川圏域の魅力を広く発信し、ふるさと納税を通じた交流人口の増加を図る。</p> <p>2 日時 令和元年8月15日(木) 午前9時00分から午後4時00分まで</p> <p>3 場所 旭川空港1階 ギャラリー</p> <p>4 イベント詳細 ギャラリーの一面にイベントブースを設置し、旭川市及び上川町の魅力を試食等を通じて伝えるとともに、ふるさと納税制度についての各種パネルによる説明や寄附金の使い道を案内する。また、寄附受付ブースを設け、寄附の促進を図る。 なお、当日はあっさぴー、ゆっきりん及び上川町のかみっきーもPRイベントに登場し、ゆるキャラ撮影会を実施する予定です。</p>
添付資料	有 ・ 無 (実施概要PPT) (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	イベント会場での報道又は取材いただく際は、8月14日(水)の午後3時までに税制課へご連絡ください。
備 考	



令和元年度 旭川空港における ふるさと納税プロモーション実施概要 (最終)

令和元年7月 旭川市税務部税制課

目的

- ・帰省又は旅行をしたことによる愛着や地元意識の高揚など，興味関心が高まっている層に対するPRを展開し，ふるさと納税のさらなる認知度向上及び寄附額の増加を図る。
- ・今年度からは，上川圏域自治体と共同でふるさと納税PRイベントを実施することで，上川圏域の魅力をもPRするとともに，ふるさと納税を通じた観光・移住定住といった各種施策を相乗的に推進する。

```
graph TD; A1[新規応援者の獲得] --> D[交流人口の増加]; A2[まちづくりの促進] --> D; A3[魅力の発信] --> D;
```

新規応援者の獲得

まちづくりの促進

魅力の発信

交流人口の増加

実施概要

日 時：8月15日（木）9：00～16：15

（片付け17：00終了）

場 所：旭川空港1F ギャラリー周辺

自治体：旭川市，上川町

費 用：無料

※搬入出費，駐車場代，試食費用等はこちらが負担ください。

来場者：主に旭川空港を出発する帰省者及び旅行者を対象

貸出品：ブース用机1脚，椅子2脚

イベントコンセプト

- ・ 上川圏域を体感できるブース
- ・ 自治体の取組に共感・賛同～地域を応援したくなる
- ・ ふるさと納税制度を簡単にわかりやすく
- ・ その場で寄附申込み完了
- ・ 寄附者層と自治体職員のコミュニケーション機会の創出

ポイント

- ・ 帰省による地元意識の高まりや，旅行したことによる地域への愛着などにより，その地域の情報に比較的寛容であると考えられる。
- ・ 新規寄附者を獲得するためには，寄附意欲を促進するための仕掛けと，ふるさと納税制度そのものを理解してもらうPRが必要。
- ・ PRブースについても，単なる寄附の申込み受付だけでなく，寄附金の使い道や名産品をPRすることで興味関心を引き，寄附を訴求。

タイムテーブル

7:00	
8:00	8:00~8:45
9:00	9:00~16:15 PRイベント実施
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	16:15 撤去／搬出
17:00	

8時以降でなければ搬入不可
前日設営は不可となります。
隣接する旭川空港管理事務所の倉庫を一部借用し、前日に搬入することが可能(8/14 14:00~)

【参考】各航空会社の出発時刻

ADO	9:15	1便 (羽田)
JAL	9:50	1便 (伊丹)
JAL	10:15	1便 (羽田)
JAL	12:55	1便 (羽田)
ADO	13:25	1便 (羽田)
ANA	15:30	1便 (名古屋)
JAL	16:25	1便 (羽田)

※最大1,700名が搭乗

施設周辺図



公用車は一般駐車場を使用
※料金は各自負担

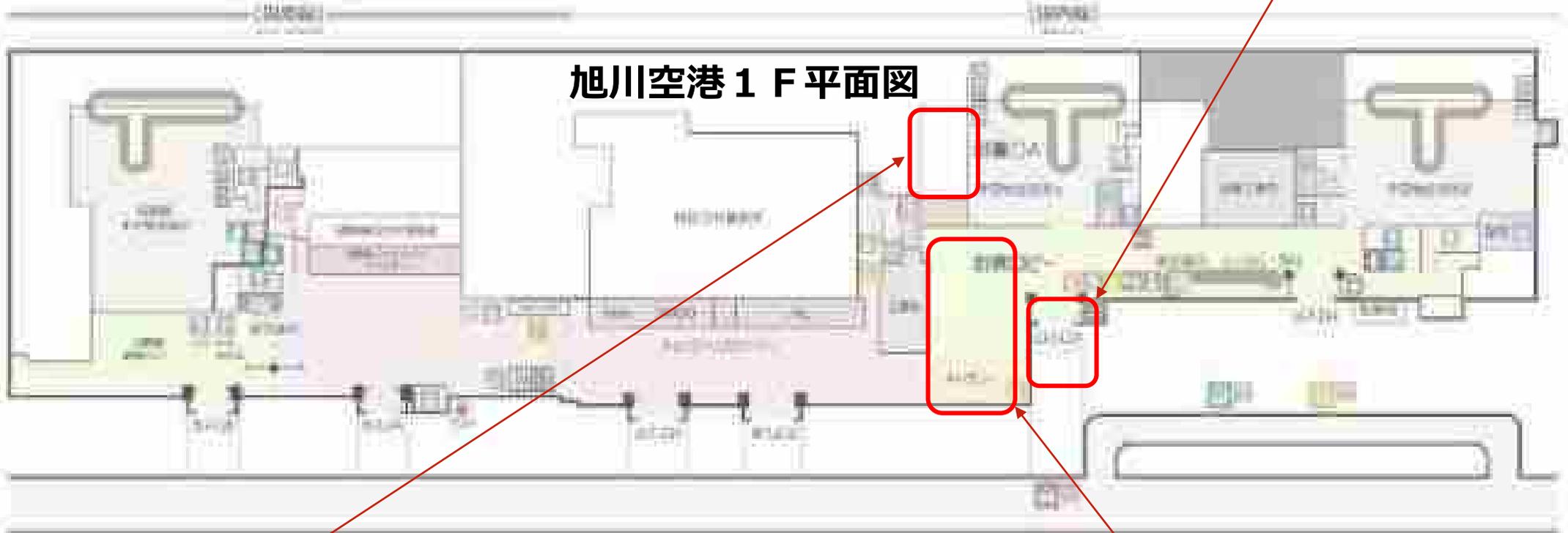
当日荷物搬入出用車寄せ

旭川空港管理
事務所 (倉庫)

イベントスペース及び休憩室

荷物搬入出口

旭川空港 1 F 平面図



休憩室及びゆる
キャラ着替え室に
ついては、バッグ
ヤードを借用



休憩室

現在エスカレータ部分は工事中である
が、7月末で工事終了し、使用可能

イベント実施予定スペース



正面

ブース設置場所



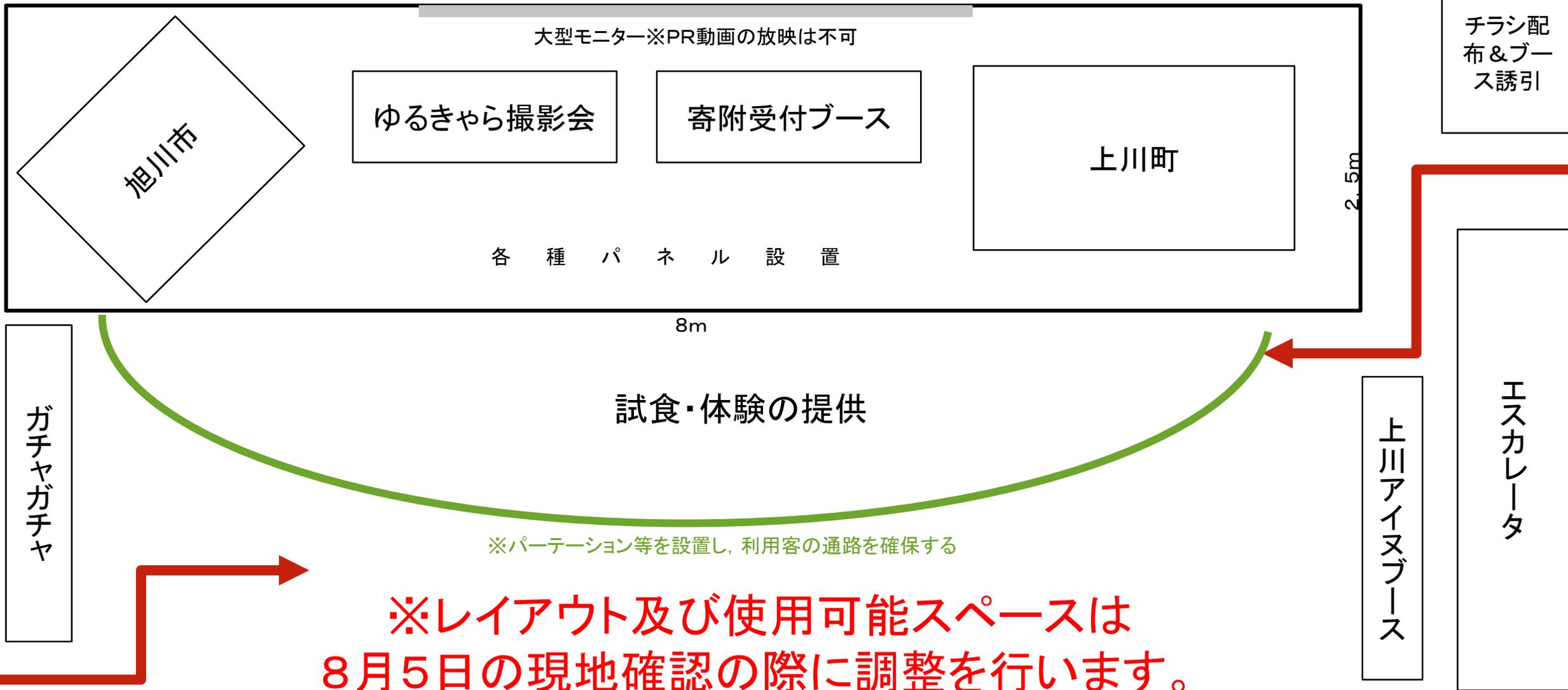
エスカレータ工事中

左から

右から



イベント実施予定スペースレイアウト案②



※レイアウト及び使用可能スペースは
8月5日の現地確認の際に調整を行います。

内容①

地域の魅力を体感できるブース

試食・体験

- 地場産品の試食・体験を実施し、地域の**味**をPR

使い道

- 寄附金の使い道をPRし、寄附の**意義**をPR

上川圏域の魅力

- 共同イベントを行うことで、上川圏域の**魅力**をPR

参考

昨年度の実績（旭川市単独）	
(1) イベント参加者数（延べ）	約1000人
(2) 寄附受付ブース	
端末による寄附	
3件	90,000円
振込用紙配付分	
7件	220,000円
合計10件	310,000円
(3) チラシ配布数	約450部（準備数500部）
(4) 試食提供数	1000食（準備数1250食分）

ポイント

限られたスペースで2市町の魅力を訴求し、新規寄附者の獲得を促進するために、事業者・生産者自慢の地場産品を試食・体感してもらうとともに、まちづくりに対し、共感や応援をしたいと感じてもらう。

旭川市試食提供品：メロン，とうもろこし

上川町試食提供品：甘酒，大豆珈琲，大雪ゆきの水，よもぎもち

内容②

チラシ配付及び各自治体のゆるキャラによるブース誘引

※各自治体で作成していただきます。

※チラシ等を封入する手提げ袋は旭川市で用意（透明印字なし）し，2市町分をまとめて封入します。

他フロアにおいて積極
的なチラシ配布

ゆるキャラ撮影会の開催
による家族連れの誘引

申出書又はポータルサイ
ト等による寄附

新規寄附者（地域を応援してくる
方）の獲得



昨年の様子

※チラシ配布は2階出発口
ビー部分又はエスカレータ
前で実施しブースへ誘引

ゆるキャラ撮影会の開催（案）

9:30～

11:00～

12:00～

14:00～

15:00～



※ゆるキャラはシフト制とし，負担が
かかりすぎないように調整します。

※撮影用パネルは上川町様で用意願
います。

内容③

ふるさと納税制度を簡単にわかりやすく

各種パネル・資料で
案内

控除目安額

- ・ 控除目安額一覧表の表示
- ・ ポータルサイト（ふるさとチョイス）の控除シミュレーターを活用

手続き方法

- ・ 寄附の流れを時系列表示
- ・ 申出書・ポータルサイトの案内

確定申告・ワンストップ特例

- ・ 控除までの流れをパネル表示

寄附金の使い道を案内

- ・ 寄附金を活用したまちづくりを伝える

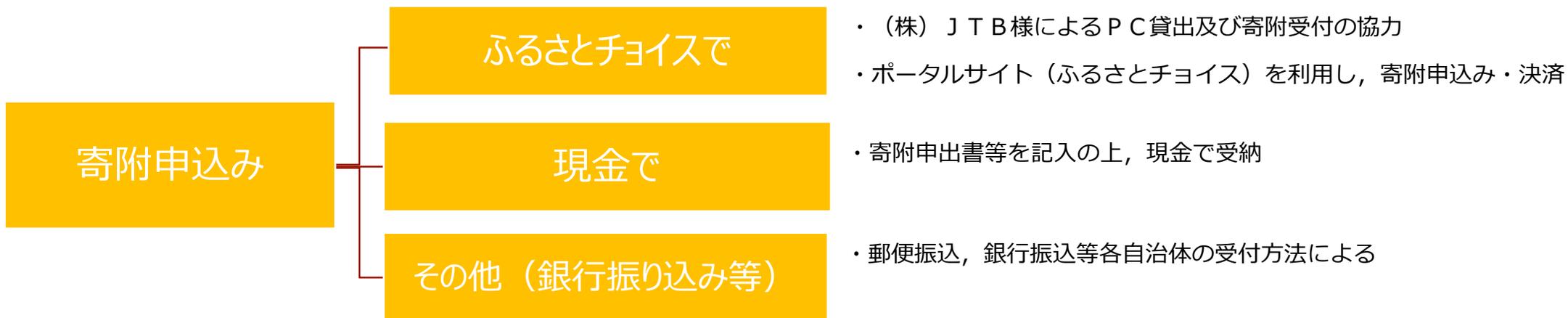
ポイント

- ・ ふるさと納税制度を利用したことのない客層に対しては、制度そのものの理解と、ふるさと納税によるメリットを訴求することが寄附へ繋げる重要なポイントとなることから、一目でわかるパネル等を用いてふるさと納税制度の理解を深めていただき、寄附の促進を図る。

※寄附手続きに係るパネルについては旭川市で作成済み

内容④

その場で寄附申込みが完了



ポイント

昨年度のイベント実施時は、自治体職員が受付を行っていることで安心して寄附される方が多く、また、各種ポータルサイトを利用した寄附だと登録等の手続きが面倒で寄附を行っていなかった方などがいたことから、イベント会場において寄附手続きを完結させることは、寄附実績の向上はもちろん、今後の応援者の獲得に繋がる。

【参考】令和元年度 旭川市人員配置表

役割	人数	内容	備考
ゆっきりん着ぐるみ	3人	ゆっきりんの着ぐるみを着用し、注目を集める	ゆっきりん2名、付き添い兼カメラ撮影係1名
キャンペーンチラシ配布係	2人	チラシを配布し寄附と試食への誘導	状況に応じて申込み&説明係へ
申込み&説明係	2人	申込みや制度の説明	2名以上の申込み対応となった場合は、配布係へ応援要請
試食提供係 大雪地ビール（株）	2人	試食用の食材盛りつけ・配付	積極的に試食を勧め、申込みへ繋げる
寄附受付 （株）JTB	2人	旭川市及び上川町の寄附受付業務	2市町の寄附受付窓口
休憩や飛行機出発時刻を考慮しシフトを作成。常時6～9名程度の稼働			